

OKA Hiromi

岡 ひろみ

専任講師

研 究 業 績

2025 年 4 月 1 日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表年 月
著書（単）	『特別支援学校の音楽づくり 子どもが見つけた音でつくる楽しい授業』クリエイツかもがわ・岡ひろみ、全 104 頁	2024. 9
著書（共）	5. 障害児学校を地域に開く 藤本文朗、黒田学編著『障害児と家族のノーマライゼーション』、群青社（藤本文朗、黒田学他）、（発売：星雲社）全 180 頁、pp. 40-42	1999. 1
著書（共）	《帰りの歌メドレー》《おいもクッキーづくりのうた》《3 匹のこぶた》《しろくまちゃんのホットケーキ》『わくわく音楽らんど』、群青社（発売・星雲社、滋賀県立北大津養護学校うたリズム音楽グループ編、全 44 頁、p. 2、pp. 11-13、pp. 14-17、pp. 18-19、pp. 26-28、p. 44	2000. 10
著書（共）	第 2 章 障害のある人と音楽 2-2 共に生きる・共に音楽を学ぶ 1 実践事例、特別支援学校における音楽づくり『音楽教育研究ハンドブック』、日本音楽教育学会設立 50 周年記念出版、音楽之友社（有本真紀他）、全 248 頁、P. 150	2019. 10
論文（単）	特別支援学校における音楽づくりの可能性－音楽授業に関するアンケート調査から－ 『滋賀大学大学院教育学研究科論文集』第 16 号、pp. 25-34、岡（黒田）ひろみ	2013. 5
論文（単）	特別支援学校における「音楽づくり」の実践的意義と可能性－高等部での授業実践を通して考える－、人間発達研究所『人間発達研究所紀要』、No. 27、pp. 68-82	2014. 3
論文（単）	特別支援学校における音楽づくり－楽器の特徴と生徒の発達的特徴との関連－、日本音楽教育学会『音楽教育実践ジャーナル』vol. 12no. 2（通巻 24 号）、pp. 108-119	2015. 3
論文（単）	幼稚園における「音楽づくり」に見られる発達的特徴－3 歳児クラスと 4 歳児クラスでの活動分析から－、人間発達研究所『人間発達研究所紀要』、No. 29、pp. 18-27	2016. 7
論文（単）	特別支援学校における音楽づくり、全国障害者問題研究会『障害者問題研究』、第 46 巻第 3 号、pp. 178-185	2018. 11
論文（単）	ぼくの伊達メガネ－不登校生徒の実践事例－発達相談研究会実践事例報告集『YELLOW DAISY』、人間発達研究所、全 34 頁、pp. 24-29	2020. 4
論文（単）	肢体不自由クラスにおける音楽づくりの意義と可能性－筋ジストロフィー症の高等部生徒の場合『花園大学社会福祉学部研究紀要』第 31 号	2023. 3

	pp. 67-83	
論文（単）	大学における障害学生支援のありかた―支援学生と被支援学生との関係性に着目して―、花園大学社会福祉学会『福祉と人間科学』第34号 pp. 3-13	2024. 3
論文（単）	特別支援学校音楽授業の比較調査研究―2011年調査と2023年調査との比較―、『花園大学社会福祉学部研究紀要』第32号 pp. 23-43	2024. 3
論文（単）	知的障害者の学びの保障について―大学での学びの意義と可能性―『障がい者生涯学習支援研究』第9号 pp. 35-41	2025. 3
論文（単）	ベトナムの障害児センターにおける音楽づくりの意義と可能性『花園大学社会福祉学部研究紀要』第33号 pp.13-35	2025. 3
論文（共）	特別支援学校における不登校生徒の現状と支援体制、滋賀大学教育学部附属教育実践総合センター『パイディア』、第24巻、（芦谷道子）pp. 67-72（抽出不可）、調査方法、調査内容、調査結果及びその考察を担当	2016. 3
論文（共）	特別支援学校における不登校生徒の外部機関との連携を通じた支援体制、滋賀大学教育学部附属教育実践総合センター『パイディア』、第24巻、（芦谷道子）pp. 73-80	2016. 3
論文（共）	特別支援学校における打楽器を使った音楽づくり―専門家派遣事業（文部科学省）の採択を受けて、日本音楽教育学会『音楽教育実践ジャーナル』、（可児麗子 林睦）、vol. 14（通巻27号）、pp. 24-34	2016. 12
論文（共）	打楽器奏者と音楽をつくるアウトリーチ活動―特別支援学校での取り組みを中心に―、『滋賀大学教育学部附属教育実践総合センター紀要』第26巻、（林睦）、pp. 86-87	2018. 3
論文（共）	1-16) 特別支援学校における音楽づくりの授業開発プロジェクト、滋賀大学教育学部『教育実践総合センター年報』、第2号、（林睦）、pp. 31-32	2019. 3
論文（共）	1-17) 特別支援学校における音楽づくりの授業開発プロジェクト(2)、滋賀大学教育学部『教育実践総合センター年報』、第3号、pp. 31-32	2020. 3
論文（共）	特別支援学校における音楽づくりの実践的研究―スリットドラムを使った実践を中心に― 滋賀大学教育学部『滋賀大学教育学部紀要』第70号、（林睦）、pp. 111-123	2021. 2
論文（共）	特別支援学校における音楽づくりに関する一考察―音楽家とのコラボレーションに焦点をあてて―、『滋賀大学教育学部教育研究実践論集』第4号、（林睦）、pp. 139-145	2022. 3
その他 書評（単）	窪島務著『発達障害の教育学』-安心と自尊心に基づく学習障害理解と教育指導-（2019）、人間発達研究所『人間発達研究所紀要』第33号、pp. 134-140	2020. 10

その他 報告（共）	養護学校高等部における音楽授業アンケート～2011年滋賀県～調査報告書、滋賀大学大学院教育学研究科障害児教育専攻（白石恵理子）、全39頁	2013. 5
その他	子どもが見つけた音をつなげる。重ねる。子どもイキイキ・学習活動『特別支援教育の実践情報』5月号、明治図書	2025. 5
その他 報告（共）	ベトナムにおける障害児教育・福祉の動向と課題－ハノイとホーチミン市の事例調査を通じて－、黒田学・伊井勇・岡ひろみ・平沼博将・向井啓二『立命館大学産業社会論集』第59巻第1号 67－83頁	2023. 6
口頭発表（単）	特別支援学校における音楽づくりの実践的意義と可能性、日本音楽教育学会第44回弘前大会、弘前大学、研究発表K	2013. 10
口頭発表（単）	音楽づくりの発達的特徴－幼稚園3歳児クラスと4歳児クラスでの活動を通して－、日本音楽教育学会第46回宮崎大会、宮崎シーガイアコンベンションセンター、研究発表I	2015. 10
口頭発表（単）	特別支援学校における主体的な音楽表現活動、日本特別ニーズ教育学会第24回研究大会、大阪体育大学、自由研究発表V	2018. 9
口頭発表（単）	特別支援学校学習指導要領における音楽づくり、日本特殊教育学会第56回大会（平成30年大阪大会）、大阪国際会議場（グランキューブ大阪）、ポスター発表6	2018. 10
口頭発表（単）	特別支援学校における音楽づくり－スリットドラムを使って、－日本音楽教育学会第51回オンライン大会、グループL、分野6（音楽療法、障害児教育）	2020. 10
口頭発表（単）	特別支援学校における音楽づくり・打楽器奏者とともに－日本音楽表現学会、浜松学院大学、分科会IID②	2022. 6
口頭発表（単）	障害児者の余暇支援活動における音楽活動、日本音楽表現学会第21回平安大会、京都女子大学	2023. 6
口頭発表（単）	特別支援学校音楽授業の実態と課題－2023 特別支援学校音楽授業アンケート調査から－、日本音楽教育学会第54回大会（弘前大会）、弘前大学	2023. 10
口頭発表（単）	ベトナムの障害児療育センターにおける音楽活動 日本音楽表現学会第22回バックスの宴大会 山梨大学甲府キャンパス	2024. 6
口頭発表（単）	特別支援学校における不登校の現状と課題 日本特別ニーズ教育学会第30回記念研究大会 自由研究発表I 3－4 日本大学	2024. 10
口頭発表（単）	知的障害者の学びの保障について－大学での学びとは－第8回全国障がい者生涯学習支援研究会 愛知県立大学サテライトキャンパス	2024. 11
口頭発表（共）	音楽教育におけるインクルージョンを考える－多様化・多文化時代の学校音楽教育の可能性－、日本音楽教育学会第47回横浜大会、横浜国立大学共同企画Ⅲラウンドテーブル、（杉江淑子 岡田沙樹 宮本賢二	2016. 10

	朗)	
口頭発表(共)	音楽家と音楽をつくる授業—小学校と特別支援学校での実践をもとに—、日本音楽教育学会第49回岡山大会、岡山大学、共同企画Ⅲラウンドテーブル、(林睦 松原美保 可児麗子)	2018. 11
口頭発表(共)	音楽アウトリーチとコラボレーション—特別支援学校での音楽づくりの授業を例に—、日本音楽教育学会第51回オンライン大会、グループL、 分野6 (音楽療法、障害児教育)、(林睦 吾妻真衣)	2020. 2
雑誌連載(単)	授業を生き生き 特別支援学校・学級 指導事例 (全6回連載) 第1回 歌で始まり、歌でおわる～子ども達が大好きな音楽を使って【小学部】～ 第2回 歌唱【中学部】【高等部】～中学生らしさ、高校生らしさ～ 第3回 器楽や歌唱で自由な音楽表現を楽しむ 第4回 「音探し」～特別支援学校の音楽づくり～ 第5回 特別支援学校の音楽づくり～楽器の種類と演奏方法～ 第6回 音楽づくり～打楽器演奏家と一緒に～ 『教育音楽小学版』 (月刊) (音楽之友社、全83頁) 第1回 pp. 54-55 第2回 pp. 54-55 第3回 pp. 54-55 第4回 pp. 54-55 第5回 pp. 54-55 第6回 pp. 54-55 『教育音楽中学・高校版』 (月刊) (音楽之友社、全83頁) 第1回 pp. 58-59 第2回 pp. 58-59 第3回 pp. 58-59 第4回 pp. 58-59 第5回 pp. 58-59 第6回 pp. 58-59	2017. 4～9
講演	「竹筒楽器 (トガトン) を使った音楽づくり」 花園大学 第1回まなび庵	2022. 10
講演	「発達を考える—音楽づくりの視点から—」 滋賀県立新旭養護学校全校研修会	2022. 10
講演	「みんなが楽しめる音楽の授業づくり」 総合育成支援教育研修会 滋賀大学教育学部附属音楽教育支援センターおとさぼ 京都市音楽教育研究会主催 総合教育センター	2023. 2
講演	「自己表現が苦手な子どもとの関わり～音楽活動を通して考える～」 京都市児童館学童連盟介助者研修会	2023. 7
講演	特別支援学校の不登校を考える～生徒指導上の今日的な課題への対応について～ 京都府立特別支援学校生徒指導部会夏季研修会	2024. 8
講演	音楽づくりで楽しもう—自己表現が苦手な子どもたちとともに—第24回全国障害児学級&学校学習交流集会 in 滋賀	2025. 1
講演	障害児者の意思決定支援について フォーラムひこばえ虐待防止研修会	2025. 2

社会的活動	ワークショップ「音を楽しもう」放課後等余暇支援活動団体じゃりんこ	2022. 11
社会的活動	ワークショップ「音遊び」発達凸凹っ子の保護者交流会ポレポレ	2023. 2
社会的活動	ワークショップ「音を楽しもう」放課後等余暇支援活動団体じゃりんこ	2023. 2
社会的活動	ワークショップ「音をつなごう第3弾」休日余暇支援活動じゃりんこ	2023. 7
社会的活動	ワークショップ「音をつなごう第4弾」休日余暇支援活動じゃりんこ	2024. 7
科学研究費助成事業	「特別支援学校の音楽づくりの現状調査と指導プログラム開発一学校・研究機関と連携して」、研究活動スタート支援	2022 年度～ 2023 年度
科学研究費助成事業	ベトナムハノイ サオマイ障害児療育センターでの音楽活動 ベトナムハノイ キラ障害児療育センターでの音楽活動	2023. 9
科学研究費助成事業	ベトナムハノイ サオマイ障害児療育センターでの音楽研修会講師 ベトナムハノイ キラ障害児療育センターでの音楽研修会講師	2024. 2